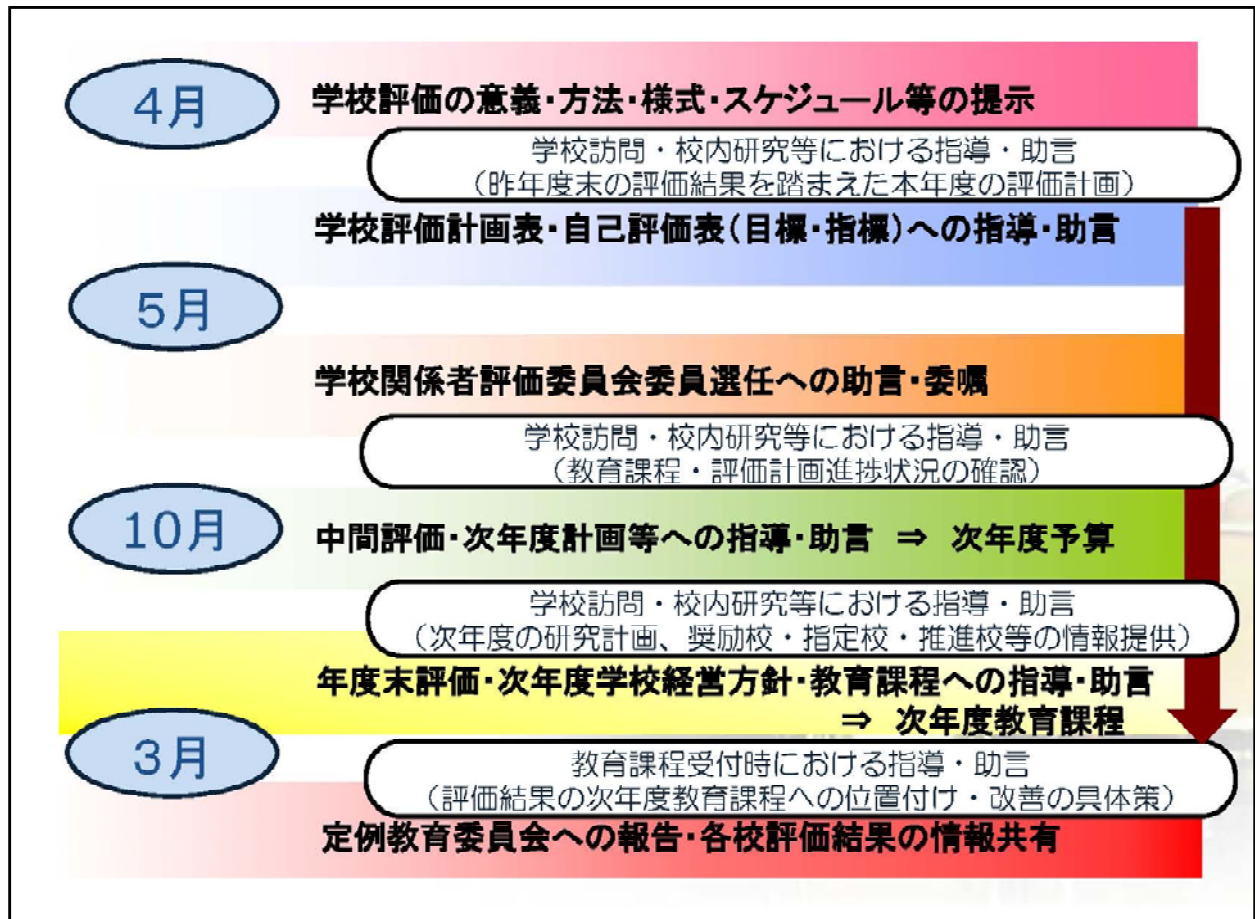


評価の統一様式や年間スケジュールを設置者が提示（東京都武蔵村山市）

4月の定例の校長会において、教育委員会から学校評価の意義、方法、統一様式、年間スケジュールを提示する。これにより学校は計画的に学校評価が行えるようになり、設置者においては評価結果の分析や評価結果を踏まえた計画的な支援が行いやすくなる。



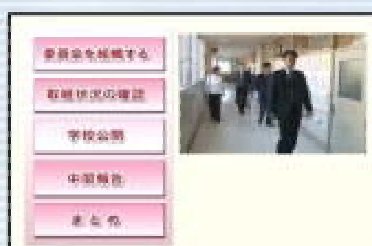
学校関係者評価委員を対象とした研修用DVDの作成（茨城県取手市）

学校関係者評価委員と学校評価の必要性や目的、方法等を共有することを目的に研修用DVDを作成し、各学校で学校関係者評価委員研修会の開催時に活用している。

平成20年度 取手市「学校評価の充実・改善」のための実践研究

学校関係者評価委員研修用DVDの内容

- ① 学校評価全般について（約5分）
- ② 学校関係者評価委員の役割について（約5分）
一年間スケジュールに沿ってー
- ③ 専門家（筑波大・窪田眞二先生）から
学校関係者評価委員へのメッセージ（約1分）



学校評価支援システムの活用（慶應義塾大学）

慶應義塾大学が開発した「学校評価支援システム」を活用し、保護者等に対して行う外部アンケートの集計作業の効率化を図るとともに、重要度と実現度を問うニーズ調査型アンケートを実施し、学校の新しい試みへの保護者の理解度を視覚的に捉えている。

学校評価支援システムについて

学校評価支援システムウェブサイト
<http://smp.sfc.keio.ac.jp/sess2009/>

アドレスを入力、もしくは、「学校評価支援システム」で検索してください。

機器に関する情報、利用マニュアルはすべてこのウェブサイトで提供しています。

スキャナ以外はすべてフリーソフトウェアです。

学校評価外部アンケートでの活用事例：重要度-実現度分析

平成19年6月実施「学校アンケート」小・中一貫教育校に関する保護者の回答（三鷹市立北野小学校）

項目	重要度	実現度
地域のふれあひ	5.5	5.1
サポート席	5.1	4.8
交流活動	5.1	4.4
コミュニティ・スクール委員	5.1	4.4
イントラネット	4.7	4.4
学年内教科担任制	5.7	4.4
教員の協力した指導	6.0	4.6
少人数指導・習熟度別学習	6.2	4.7
情報の提供	6.2	4.5
3校の連携	6.1	4.3
教育方針・教員の重点	5.9	3.0
9年間の一貫カリキュラム	6.0	3.7
補充学習	5.7	3.4
英語活動	5.0	3.7
卒業生・進路指導	5.5	3.0
保護者の学習づくりへの参画	5.0	3.7
選抜制学習・選抜教員	5.0	3.7
地域住民の学習づくりへの参画	4.7	4.0
英語活動	4.8	3.9

3校で共通の評価項目で分析することで、小中一貫校の課題を検証できる。

たくさんの項目の中で、特に着目すべき課題を明らかにする

学校の新しい試みへの保護者の理解度を把握する。時系列で分析する。